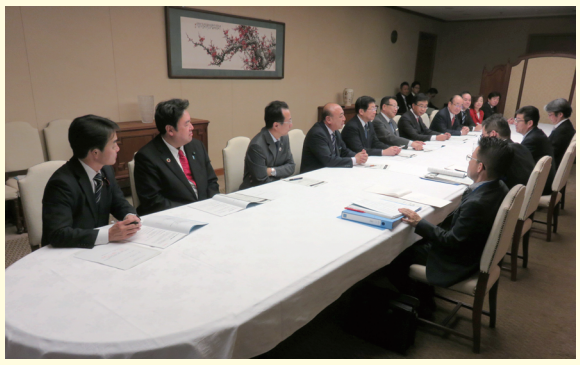
国・大阪市へ “ひきこもり支援” 要望！！

市長へ「ひきこもり支援」緊急要望書を提出
公明党大阪市会議員団（明石議員 中央）

厚労省稲津副大臣へ「ひきこもり支援の対応強化」を要望!!
公明党五大市政策研究会（明石議員 中央右）



市長へ「ひきこもり支援」を強く要望
公明党大阪市会議員団（明石議員 中央）

公明党五大市政策研究会（横浜・名古屋・京都・大阪・神戸の５政令市）を７月末に開催し「ひきこもり支援」について、各都市の課題や取り組み状況を発表し議論を行いました。

市長に「ひきこもり支援」を緊急要望!!

「ひきこもり状態にある人」及び家族への支援体制の強化や実態把握する取り組みを早急に実施することなどを要望しました。
市長より「重大な問題であり、対策を検討する」との返答がありました。

厚労省 稲津副大臣へ「ひきこもり支援の対応強化」を要望!!

公明党五大市政策研究会での議論を踏まえ「中高年のひきこもり等」の実態把握、当事者や家族への支援体制の強化・法整備等を要望しました。
稲津副大臣より「要望内容に添う形で対応をしていく」と述べました。

予算編成・施策について市長と意見交換！

令和２年度・予算編成と施策について市長と懇談会を開催し、再度「ひきこもり支援」についてしっかり取り組むことを要望しました。

国道1号線
関目ガード下交差点の安全対策が向上！！

関目ガード下のスクランブル交差点は、歩行者と車の接触事故が多く安全性を高めるために整備されました。
さらに自転車同士や自転車と歩行者の接触事故を防止するため、交差点西側の南北2ヶ所の縁石に夜間の高輝度LEDだけでなく安全性・事故防止を高める反射塗料を塗布し、より安全になりました。

もと城東区役所用地の活用について

市・区役所から示された“実施案”の問題点!!

一、20％の医療・高齢者福祉施設が入れば、その他はマンションでも可としています。

二、事業提案の選定方法について、金額のみで決定とし財源確保ありきとなっています。

三、城東区役所用地の売却予定価格が、マンション建設時の最有効使用による価格となっています。

土地の概要

【財産名称 もと城東区役所】
ア 所在地
　城東区中央３丁目41番２
イ 用途地域等　商業地域
　建ぺい率80％ 容積率400％
ウ 面積　3,147.62㎡（約952坪）
エ 現況　もと区役所構造物が現存
　（平成28年3月供用廃止）

城東区６団体から見直しを要望!

要望

①**城東区地域活動協議会**
⇒“実施案見直しの要望” **救急病院、防災施設の整備**を求めています。
②**城東区地域女性団体**
⇒“区民の声を実現すべきとの要望書” 地域住民の命を守るための**医療施設、防災機能の充実強化**を求めています。
③**城東区三師会（医師会・歯科医師会・薬剤師会）**
⇒“実施案見直しの提言” 区民が安心して暮らせる**病院建設**を求めています。
④**城東区身体障害者福祉会**
⇒“見直し要望” 住民の意見を最優先し、**障がいのある住民に配慮**した案へ。

市・区役所と”住民との意見”にズレ!!

もと城東区役所用地の活用については、新庁舎建替え財源の一部に充てるため価格競争による売却を行う予定でありましたが、区政会議などで地域の実情に即した有効活用を行うことを目的に検討してきました。しかし、残念ながら現在の”実施案”では区民の意見は十分反映されていません。

城東区民の地域ニーズが、実現可能な”実施案”に修正をしてほしいと、多くの”声”が上がっています!!

あかし 大阪市会議員
明石なおき
facebook.com/akashi.naoki
twitter.com/akashinaoki